



いす組だより

～子ども会 特集号～



令和5年11月21日
いす組担任 細井 京子

いす組の子どもたちは、『動物』や『プリンセス』、『運転手さん』等、いろいろなものになりきって遊ぶことを楽しんでいます。好きな遊びの中でも、お面やスカートを身につけて、好きなものに変身して、思い思いに言葉や動きで表現することを毎日、積み重ねてきました。

そんな子どもたちにとって、初めての子ども会。参観していただくのは、見せる目的で練習して発表する劇とは違い、お話の世界に入り込み、表現することを楽しむ『表現遊び』です。

教師の声を聴きながら、自分なりになりきって動くこと、表現することをねらいとしています。

「すぐになりきれ」のが年少らしさです。教師が学級の友達とみんなで行う中で、精一杯表現している一人一人のお子さんの様子を温かく受け止めてください。たくさんのお客さんの前で、緊張する様子、はしゃぐ様子等見られるかもしれませんが、笑顔で見守ってくださいね。

あらすじ



森の中に、一軒の「ねこのおいしゃさん」がありました。お医者さんの名前は「にゃんこ先生」です。ある秋の日、森の中をお散歩しに、動物たちがやってきます。

お散歩している動物たちは、それぞれどこか具合が悪くなってしまったようです。

動物たちは、順番に「ねこのおいしゃさん」に行くことにしました。

そして、にゃんこ先生に診察してもらったところ、なんと「気合い」で治してもらうことに・・・！！

にゃんこ先生の「気合い」とは?! 動物たちはみんな元気になるでしょうか??お楽しみに♡

これまでの取り組みの様子♪



「ねこのおいしゃさん」のお話との出会い♡

教師が初めて、「ねこのおいしゃさん」の絵本を読み聞かせた日。読み終わると、子どもたちから自然と拍手が起こりました。子どもたちの表情は笑顔いっぱい。絵本の最後のページには、絵本に登場するシーンの歌の楽譜が載っていたので、教師が歌うと、嬉しそうに聴いていました。

さらに楽しめるように、教師が絵本をもとにしたオリジナルのペープサートを作り、お話劇場をしました。ペープサートの人形を使って、みんなで「にゃ～」という掛け声をしたり、「ねこのおいしゃさん」の歌を歌ったりして、さらにお話の世界に親しんでいきました。

その後は、子どもたち同士でも、人形をそれぞれ手に持ち、「どうしましたか?」「おなか痛いんです。」「にゃ～～!!」とやりとりをして遊ぶ姿もあり、どんどんお話が好きになっていくようでした♡



ペープサート劇場♡



みんなで一つずつ分け合って♡
「入れて」「いいよ」「貸して」「いいよ」
自然とやりとりが生まれます。



ネコ「どうしましたか?」
カエル「のどがいたいんです」
ネコ「にゃ～～～」



診察後、後ろに並びます♡
自然に順番を待つ姿が!



好きな遊びの中で・・・「お医者さんごっこ」や「動物ごっこ」を楽しみました！！

ねこのおいしゃさん「にゃんこ先生」が使っているペンライト、聴診器を使ってごっこ遊びを繰り返し楽しみました。友達と同じ物を持ったり、身に付けたりすることも楽しさにつながっているようです。

「体温計がほしいな」「お薬も作ろう！」と、「あったらよいな」と考えたことを言葉に表す子も！教師が作ったり、みんなで作ったりしていくことで、さらに遊びが盛り上がりました。いろいろな友達との触れ合い、関わりも生まれていきました。

遊びの中でもお面を身に付け、動物のつもりになってたくさん動いたり、遊んだりしましたよ！動物になりきる中で思い切り体を動かすことを経験する姿もありました。



お薬作り♡



「お口を開けてくださいね」
「あ〜ん！」



友達と一緒に楽しい！



救急車が出発です！！

動物になってたくさん遊びました♪

みんなで色々な動物になって動くこと、お面を身に付け、お弁当を食べたり、遊んだりすることを通して、さらになりきることを楽しむようになりました。



ウサギに変身！！



くぐったり
跳んだり
楽しいね。

みんなで森を作ったよ！！

動物たちが暮らす森を自分たちで作ってみようと、ローラーでころころと絵の具遊びをしました。また、動物たちが大好きな食べ物も子どもたちが遊びの中で描きました。壁面に飾っている葉やキノコも子どもたちが制作したものです。保育室は「ねこのおいしゃさん」の世界になっています。

当日、お部屋の雰囲気にも目を向けていただけたら嬉しいです。

自分たちで作った森の中で、伸び伸びと動くことを楽しんで生活している子どもたちです。



絵の具で描いたものです



動物たちの好きな食べ物♡

お面作り 「なんの動物にしようかな？」

教師が作ったお面でたくさん動物に変身して遊んだ子どもたち。「自分たちでもお面を作ったらもっと楽しくなりそうだね！！」と、お面作りをすることにしました。

これまでの糊の経験を思い出しながら、顔のパーツを好きなように貼っていきました。1匹を作って遊ぶと次の日には、「今日はウサギ！」

「カエルにしたいな」とその日になりたい動物を選び、作っています！自分のやりたい動物が決まっている子もいれば、作ったお面からやりたい動物を選ぶ子もいます。



学級みんなで「ねこのおいしゃさんごっこ」

「大好きな『ねこのおいしゃさん』の物語の世界に入って遊んでみよう！」と表現遊びを繰り返し、楽しんできました。繰り返し遊ぶ中で、自分なりに動物になりきって動くこと、ネコ役の教師とのやりとりを楽しんだりするようになっていきました。

大好きな「ネコのおいしゃさん」の歌も、みんなで「にゃ～」と気合いを入れるところもみんなお気に入りです！！

お口が痛い時にほっぺを膨らませたり、足やお腹が痛い時にその箇所を押さえたり、子どもたちの小さな表現も素敵です。鳴き声や一人一人の言葉、仕草などにもご注目くださいね。

自分のなりたい動物になりきって遊ぶ楽しさを感じてほしいと考えておりますので、配役は当日決定します。お子さんが何の動物になるのか、楽しみにしててください♪



「今日はどうしましたか？」
「～が痛いんです。」



「りすさん、お口を見せて
てくださいね！」



気合いで
治してもらおう！！



大好きなリズム♪
「すいっちぼーん！」



「ねこのおいしゃさん」の歌も、お話も大好きな子どもたち。

周りの友達や教師が、転んでけがをしていたり、具合が悪かったりすると、「にゃ～」と励ましてあげようとする姿が見られるようになりました。困っている相手を、思いやり、「元気になってほしい！」という励ましの気持ちが芽生えていることを嬉しく感じました。

そして、「遊びの楽しさを味わうこと」を通して、子どもたちの心が成長していることも受け止めました。

先週は、「ねこのおいしゃさん」の表現遊びを、お客さんに見ていただく経験をしました。

最初は、大好きなぬいぐるみや、アンパンマンやバイキンマンのペープサートにお客さんになってもらいました。

園長先生や主事の太田さん、きりん組の子どもたちにも見てもらいました。幼稚園の様々な先生や友達に見てもらうことで、これまで学級のみんで遊んでいた時とは少し違う雰囲気を感じる様子や、見てもらうことに恥ずかしさを感じる様子も見られました。一方で、自分たちがやっていることを共感してもらう嬉しさを感じたり、見ている人に、楽しい雰囲気が伝わっていることを感じたりすることもでき、新たな経験につながりました。

明日は、お家の方々がたくさん見に来てくださることで、さらに思い思いの姿が見られることも予想されます。これまで子どもたちがなりきって動いたり教師とのやりとりを楽しんだりしてきたことを思い浮かべながら、目の前で表現している子どもたちの様子を見守ってくださいね。

運動遊び、ごっこ遊び、製作遊び、歌や踊り等・・・子どもたちが楽しんできたこと、積み重ねてきた経験が詰まった、表現遊び「ねこのおいしゃさん」です。

ぜひ温かい笑顔と眼差し、そして応援するお気持ちでご覧いただけたら幸いです。

たくさんの拍手を、どうぞよろしくお祈りします。

